

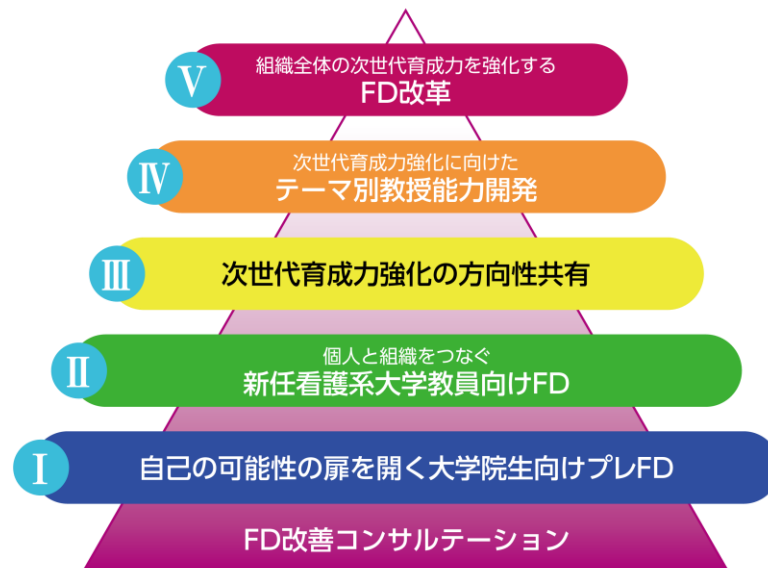
「次世代育成力」の強化を目指す看護系大学教員向けレベル別FD研修プログラム  
レベルⅠ研修 「自己の可能性の扉を開く大学院生向けプレFD」  
実施要項

1. 開催の趣旨と目的

あらゆる分野でこれまでのしくみや制度を覆すような深淵かつ広域な変化が進む中、医療・介護分野においても、次々にイノベーションが生まれています。これからの看護職には、人々の持つ多様な力をテクノロジーと結びつけ、個人および社会のwell-beingを実現する、これまでになかった役割の発揮が求められるようになるでしょう。

このような急激な環境変化に創造的に適応し、臆せず、柔軟な発想で新たな看護の役割を果たすことのできる次世代の看護職育成に向け、看護学教育は、今、変革期を迎えています。この変革を推進するため、千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センターでは、全国の看護系大学教員の「次世代育成力」を重層的に強化するレベル別体系的FD研修プログラムを本年度より新たにスタートします。

看護系大学教員の次世代育成力を重層的に強化する  
レベル別体系的FD研修プログラム



レベルⅠ研修では、自己の中にある次世代育成力を再発見し、看護系大学教員としての可能性の扉を開き、さらに、教育者としての視点を獲得することを目的としています。

研修は、オンデマンド講義の動画視聴とオンライングループ演習を通して、次世代育成力について理解を深めるとともに、学生指導で遭遇する困難場面を教育のチャンスに変えるアイデアについて、自由な発想のもとに話し合います。

将来看護系大学教員を志す大学院生（博士前期課程、博士後期課程、大学院修了者など、学年は問いません）の皆様は、次世代看護職を育成する要となる存在です。この時代の変革期に、全国の仲間とともに、「次世代育成力」の強化に取り組む意思のある皆様のご参加をお待ちしております。

## 2. 主催・実施

文部科学大臣認定教育関係共同利用拠点

千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センター

## 3. 受講対象者

将来看護系大学教員を志す大学院生：博士前期課程、博士後期課程の学生（学年は問いません）、大学院を修了された方（教員を除く）、病院等の臨地実習施設で看護学生の実習指導に携わる方。

動画視聴およびオンライングループ演習（全3回のうち1回以上）のいずれも参加可能な方に限りません。

## 4. 参加方法

オンデマンド動画視聴＋個人ワーク＋オンライングループ演習（全3回のうち1回以上の参加が必要）

## 5. 受講定員

100名

## 6. 研修期間

令和6年8月から令和6年11月まで

《研修スケジュール》

令和6年8月1日（木）～9月15日（日）：オンデマンド動画視聴＋個人ワーク

令和6年9月16日（月・祝）：第1回オンライングループ演習

令和6年10月14日（月・祝）：第2回オンライングループ演習

令和6年11月4日（月・祝）：第3回オンライングループ演習

※オンライングループ演習は異なる事例を用いて3回開催いたします。全3回のうち、関心のあるものに1回以上参加してください。3回全て参加いただくこともできます。

## 7. 研修内容（詳細は、別紙参照）

- ・研修期間中に、オンデマンド動画を視聴していただいた後、受講者同士のオンライングループ演習を行います。オンライングループ演習では、学生指導で遭遇しやすい困難場面について事例を挙げて意見交流を行い、教育のチャンスに変えるアイデアについて、自由な発想のもとに話し合います。
- ・グループは、オンデマンド講義動画視聴の際に記入と提出をしていただく個人ワークシートを元に、当センターで決定します。
- ・オンライングループ演習には必ず1回以上ご参加いただくようお願いいたします。
- ・研修期間中は、デジタルコミュニケーションツール（Teams）を使った個別相談が受けられます。

## 8. 応募方法 web 申込みとなります

本センターホームページ（<https://www.n.chiba-u.jp/center/>）のレベル別研修レベルI申し込みフォームより**令和6年7月19日（金）まで**にお申込みください。

なお、定員を超えるご応募があった場合は期限前に締め切らせていただきます。

## 9. 受講に関するご案内

令和6年7月31日（水）までに、応募者本人にメールでお知らせします。

## 10. 研修システム利用料（受講料）

3,000 円（消費税を含む。）

※受講に関するご案内にてお知らせする指定の振込先へ振込期間内にお振り込みください。（振込手数料は受講者様でご負担願います）

## 11. 修了証書

研修修了者には、千葉大学大学院看護学研究院より修了証書を授与します。

## 12. 注意事項

（1）受講料の返金はいたしません。

（2）大規模な地震・風水害・降雪・事件・事故・疫病等により、研修の開催が困難であると主催者が判断した場合、全てあるいは一部のプログラムを中止することがあります。この場合、受講料の返金はいたしません。

## 13. 個人情報の取り扱い

本研修の申込みに際し記載の個人情報については、研修業務及びセンター年報等におけるデータの集計、今後のセンター事業のお知らせのために利用し、それ以外の目的に利用することはございません。

（お知らせが不要な方はお申し出ください）

## 14. お問い合わせ先

kango-centerfd@chiba-u.jp（千葉大学亥鼻地区事務部総務課総務第三係）

ご不明な点がございましたら、下記の形式でメールにてお問合せ下さい。

《お問い合わせメールの形式》

- ・ 件名：【問い合わせ】レベル I 研修について
- ・ 本文：
  - ・ 受講生番号（申込完了メールに記載された 241 から始まる 7 桁の番号）
  - ・ 所属先
  - ・ 氏名
  - ・ お問い合わせ内容

1 週間以内に回答をいたしますが、回答が届かない場合は 043-226-2464 までお電話をお願いいたします。



「次世代育成力」の強化を目指す看護系大学教員向けレベル別 FD 研修プログラム  
 レベル I 研修 自己の可能性の扉を開く大学院生向けプレ FD  
 研修内容の詳細

時期	研修内容と方法
8月1日(木) ～9月15日(日)	<p><b>オンデマンド動画①～④の視聴</b></p> <p>① レベル別研修共通動画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今、なぜ「次世代育成力」なのか</li> <li>・看護系大学におけるFDの現状</li> <li>・看護学教育における「次世代育成力」とは</li> <li>・「次世代育成力」の強化を目指すFD研修プログラム概要</li> </ul> <p>② 変革を起こす力のあるコンピテンシー</p> <p>—OECD Learning Compass2030—</p> <p>③ レベル I 研修動画「看護学教育における次世代育成力とは何か」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の中にもある次世代育成力の再発見</li> <li>・学生指導における予期せぬ事態は教育のチャンス</li> </ul> <p>④ オンライングループ演習オリエンテーション動画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライングループ演習のねらいと進め方</li> <li>・オンライングループ演習事例(3事例)の紹介</li> </ul> <p>《動画視聴後》</p> <p><b>個人ワークシート①の記入・提出</b></p> <p>自己紹介とオンライングループ演習に臨む意気込みやチャレンジを記入していただきます。この情報は、オンライングループ演習時にグループメンバー間で共有します。</p> <p><b>オンライングループ演習希望日調査票の記入・提出</b></p> <p>3回のオンライングループ演習の日程の中からご都合にあう参加日を選択して提出してください。1回以上の参加が必須となります。回数制限はありません。3回すべて参加することも可能です。</p> <p><b>個人ワークシート②の記入</b></p> <p>オンライングループ演習を効率よく進めるための個人ワークシートです。動画視聴後の感想や疑問、オンライングループ演習事例に対するご自分の意見を簡単に整理していただきます。演習当日、受講者間で共有できるようお手元にご準備ください。</p>
第1回 9月16日(月・祝) 13:00～16:00	<p><b>オンライングループ演習</b></p> <p>学生指導で遭遇しやすい困難事例を用いて、困難場面を教育のチャンスに変える演習を3回開催します。事例は毎回違います。全3回のうち、関心のあるものに1回以上参加してください。3回すべて参加いただくこともできます。</p>

<p>第2回 10月14日(月・祝) 13:00～16:00</p> <p>第3回 11月4日(月・祝) 13:00～16:00</p>	<p>《演習のねらい》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 自身の殻を打ち破るアイデアを自由に発想する中で、次世代育成力が自分にあることに気付く→”自己の資源の再発見”</li> <li>◆ 経験したことのない状況や困難に遭遇した時に、困難な状況をチャンスと捉えることができるようになる</li> <li>◆ 看護基礎教育の場において学生と関わる際の状況やものの見方の主軸が、臨床看護師としての視点から、教育者としての視点に転換する</li> <li>◆ 講義、演習を通して、将来、困難に遭遇した時に拠り所となるような教育に携わる上での自身の軸が出来上がる</li> </ul>
<p>11月末まで</p>	<p><b>研修後個人ワークシートの記入・提出</b></p> <p>研修での発見のまとめと、自分の発展に関する内容をご記入、提出していただきます。研修後個人ワークシートを提出された方には修了証書を授与します。</p>

※研修期間中は、デジタルコミュニケーションツール（Teams）を使った個別相談が受けられます。